

2025年度 医療従事者の負担軽減及び処遇改善計画

当院では、職員の健全な職場環境が、質の高い医療の提供に繋がると考え、
医療従事者の負担軽減・改善のため取り組みを行っています。

	課題	2025年度 目標	評価
医師の負担軽減	看護部によるトリアージの実施	看護師に加え救急救命士の採用を積極的に実施し、効率的にトリアージできるようにする	平日随時、採用活動、・紹介業者の活用による人材確保
	医師事務作業補助者の配置	診療録の代行入力、検査オーダー、各種書類の記載および作成、勤怠管理	医局秘書の配属や外来はMC、病棟は各部署病棟クランクを配置し各種書類の処理対応を担っている
	特定行為修了者の実施	特定行為受講する看護師を研修へ積極的に参加させる	特定行為終了者2名在籍し救急外来、HCUに配属
	ワークライフバランスの維持・促進	夏季、冬季休暇を取得 時間外をできるだけ少なくするよう業務改善の推進及び風土の醸成	勤務終了間際で残業時間と多職種との協働（多職種CF、残業記録簿の記入）
	人材採用	資格保持者の積極的採用と育成	採用なし、褥瘡認定看護師、手術看護認定看護師研修修了

	課題項目	2025年度 目標	評価
看護業務の負担軽減	看護職員の適正配置	看護職員の人材確保と定着を継続的に推進、欠員補充を安定して行える体制の維持	平日随時、採用活動、・紹介業者の活用による人材確保
	配慮した勤務表作成	希望休を反映した勤務表を作成し、業務に必要な研修等は勤務扱いとする	年間5日以上の有給取得／院外研修受講の推奨
	看護補助者の人材有効活用	看護師が本来の業務で専門性を発揮できるように、看護補助者の採用・配置を推進する	平日随時、採用活動、・紹介業者の活用によるケアワーカー人材の確保 2024年度3人採用
	各部署の業務量の調整	時間外労働が発生しないよう業務量の調整	勤務終了間際で残業時間と残務業務の調整（残業記録簿の記入）

	課題項目	2025年度 目標	評価
処遇に関する事項	メンタルサポート	ハラスメント研修実施、ストレスチェックの実施	ハラスメント研修、ストレスチェック：1回／年実施。ストレスチェックは各自システムで受診結果を確認でき
	妊婦、子育て、介護中の職員への配慮	夜勤勤務の減免制度、育児休業、パパ育休制度、子育ての中の短時間勤務等、その他要相談	子育ての中の短時間勤務はもちろん、未就学前までは夜勤勤務の減免、2024年度はパパ育休制度2人が活用。
	多職種との業務分担	各職種の専門性を活かした役割分担を明確化し業務負担軽減につなげる	薬剤部、リハビリ、検査技師の各部署と1回／月カンファレンスを開催し協働業務の検討を実施
	処遇改善手当	看護師の処遇改善支給	処遇改善手当が予定通り支給された

2026年4月16日
東京品川病院
医療従事者負担軽減検討委員会